

「私の目標は日本を第2高度経済成長させることですが、
どのような進路がいいでしょうか？」という質問について」

令和4年2月24日

●ゆっきさんからの質問

就活で進路に悩んでおります。私の人生の目標は日本を第2高度経済成長させることです。それを叶えるためにどちらを選択したら良いでしょうか？

1. 政治家の弟子になる。
2. 国家公務員を経験してから政治家になる。

ご回答よろしくお願いします！

●西田昌司の答え

私はそもそも政治家になることをお勧めしませんが、どちらかと問われれば2番の選択の方が良いと思います。

政治家の秘書等になって政治家の下で働くとなると、選挙になれば徹夜で働かなければならなかったりしますし、普通の生活は送れません。まずは行政に携わってしっかりと勉強して社会的な経験を積み重ねて、真面目で善良な生活を送る事です。その延長線上で、機会があれば政治家になることもあるかもしれない、くらいに構えておいたらどうでしょうか。

私も政治家になるつもりはありませんでしたが、京都府議会議員であった親父が参議院選挙に出馬することになり、親父の空けた穴を埋めるためにたまたま政治家になったのです。その後、西部邁先生と出会って、そのご縁で佐伯啓思先生や藤井聡先生や中野剛志先生ともお付き合いをさせていただ

いて様々なことを教わり、気付いたら世間に広く発信する身になっていました。

政治家の仕事は世の中全体の調整をすることですから、どのような仕事をしていてもその仕事を良く思わない人間は必ず存在します。ゆえに謂れ無い批判に耐え忍ぶ覚悟が必要ですし、政治家という職業はそもそも自ら好き好んで選択するような職業ではありません。周りの人達から政治家になることを推されていつの間にか政治家になっていた、というくらいでないと勤まらないでしょう。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>